

「持続可能な社会の創り手」を育成を目指し  
ESD(SDGs)の理念を生かしたカリキュラムマネジメント

- 【校訓】 「拓」の精神 「和合」の心
- 【学校教育目標】 考え深い子ども 心ゆたかな子ども たくましい子
- 【合言葉】 自分でチャレンジ, みんなでチャレンジ, さいごまで

【今年度の重点】

発揮する力「自分の考えをもつ力・自分を表現する力・人を大切にする力・チャレンジする力」

SDGs(ESD) 1 貧困・2 飢餓・3 健康・福祉・4 教育・5 ジェンダー・6 安全な水・7 クリーンエネルギー・8 働きがい・9 産業技術・10 平等・11 まちづくり・12 責任・13 気候変動・14 海・15 陸・16 平和公正・17 パートナーシップ

豊かな人間性 認め合う 多様性

【数値目標】「(学校評価)学校に行くのが楽しい85%」

- 1 大切な約束「相手が嫌だと思わない」の実践【生徒指導・道徳】
- 2 特別に配慮を要する児童が安心して学べる環境づくり【特支・学年】
- 3 意見の違いや多様性を認め合い、合意形成する学活(1) 系統的実践【特活】

健康・体力 大切な命・体

【数値目標】「新体力テスト総合評価別人数A・B50%」

- 1 運動身体プログラム活用と体育授業の系統的指導【体育】
- 2 体を動かしたくなる、遊びたくなる校内外の環境づくり【体育】
- 3 安全・保健指導と行事等を関連付けた命への気付き【安全・保健・食育】

資質・能力「学び大好き, 学びに夢中」

【数値目標】「アンダーアチーバー 0%」

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- ① 自分の考えをもつ力
- ② 自分を表現する力
- ③ 人を大切にする力
- ④ チャレンジする力

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ① 人に左右されず,時には批判的な見方で,自分の考えをもとうとしている。
- ② 自分の言葉や方法で,自分を自分らしくのびのびと表現している。
- ③ 自分のよさや可能性を知り,あらゆる他者を価値ある存在と尊重している。
- ④ トライ&トライ精神で,失敗や,やり直しを繰り返しながら挑戦している。

子どもの思いや願い

- ・学校楽しい90%・学びに本気88%
- ・友達仲良し93%・進んで運動88%
- ・学校は安心86%

保護者や地域の思いや願い

- ・学校楽しい97%・学びに本気98%
- ・学校は安心97%・共に協力96%

子どもの発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子どもへの指導

- ～すべての子どもの学習権を保障する～
- 誰一人として取りこぼすことない学校
- ・多様性を認め合い差別を作らない環境
- 全職員が全校生の担任「みんなで育てる」
- ・すべての大人が相談や支援に関わる体制

目指す子どもの姿

- 自分の考えをもつ子
- 自分らしく表現する子
- 自分も人も大切にする子
- 失敗を生かしながら,チャレンジする子

何を学ぶか (汎用的資質・能力) ○教育課程編成

- 1 問題発見解決力 (問題見出し解決方法を探し計画,実行等)
- 2 情報活用能力(収集・整理・技術・モラル等)
- 3 言語活用能力(聞く・読む・書く・話す・語彙獲得・教科語句活用等)

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- 1 教科等横断的・ESD(SDGs)の視点を生かした生活科・総合を核とした単元構想と探究的な学習の展開【現職・学力】
- 2 ICT機器・図書を活用した授業の展開【情報・図書館】
- 3 単元・授業の振り返りによる意味・価値付けの実践【現職・学力】

実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- 校内研修(現職教育),校外研修参加による学び続ける教師集団
- 迅速,適切な対応・チーム対応(SC・SSW・見守り隊・民生児童委員・児童相談所・子ども未来部等)
- 地域住民・保護者・子供・教職員のすべてが,みんなで創る「みんなの森合小」
- 幼保小中連携事業(森合幼・福四小・御山小・福四中)の推進

安心・安全を守る

- どの子にとっても安心な学校,教職員も幸せな学校
  - ・いじめ認知率
  - ・不登校0人
  - ・働き方改革
- 校内外の環境整備,危機管理
  - ・効果的掲示
  - ・整理・整頓・清潔・修繕等
  - ・受付名簿等

開かれた学校づくり

- 地域人材・教材を生かした学校づくり
  - ・森合地区の「人・もの・こと」
- 保護者・地域への積極的な情報発信
  - ・学校だより・HP・授業参観・フリー参観等